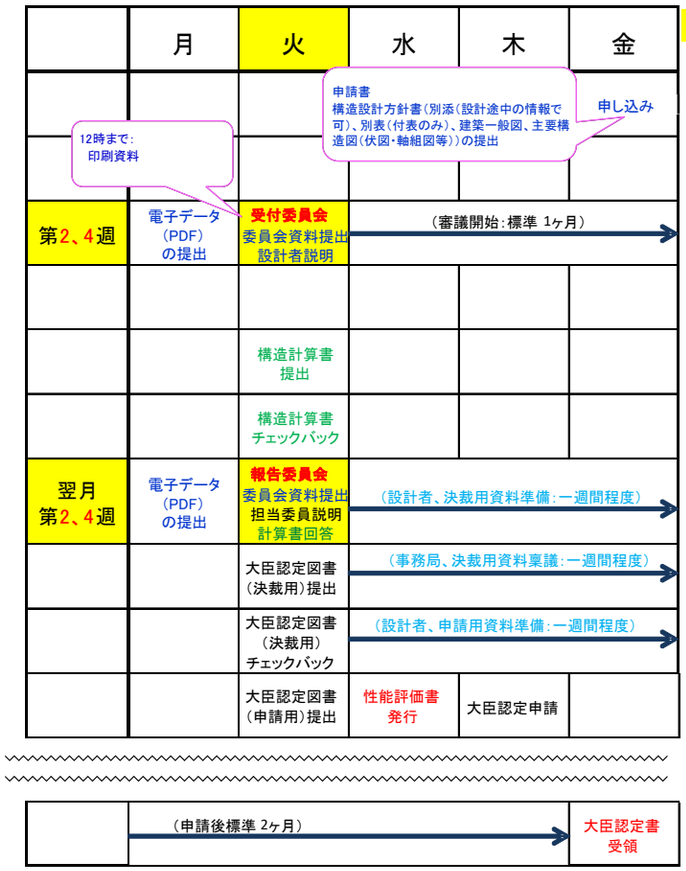
性能評価フロー（事前相談～性能評価書発行）

2023.07

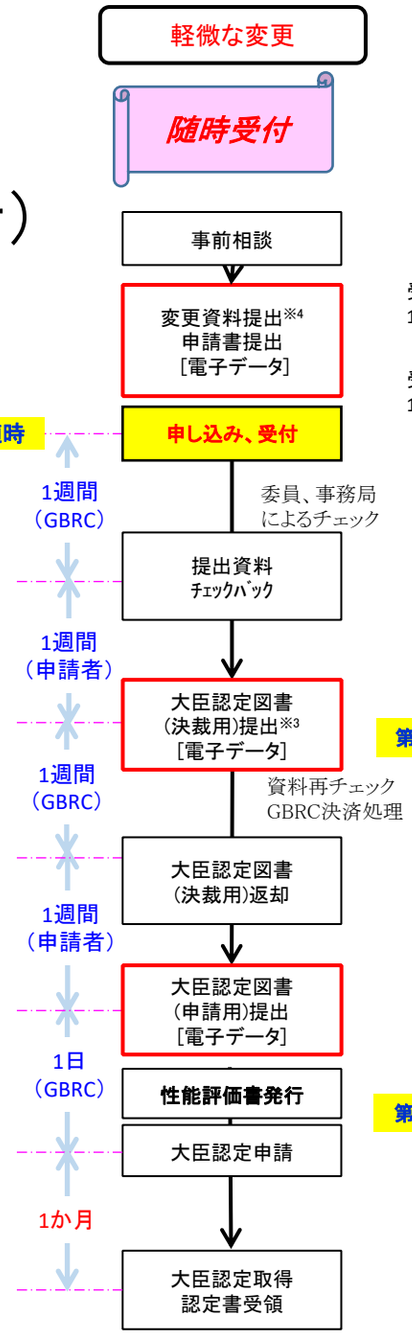
■標準コース（新規、計画変更）

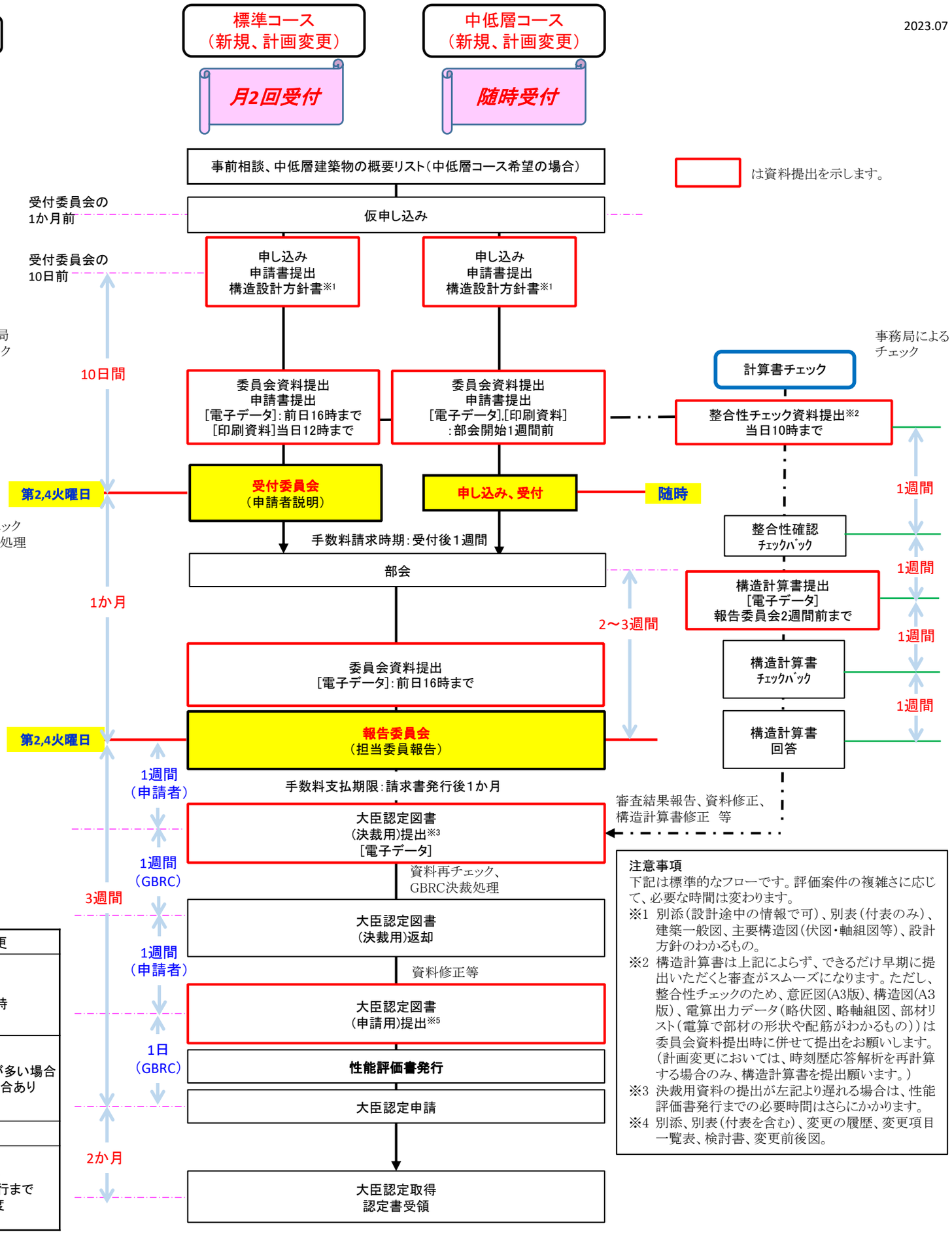
・以下の月2回委員会で受付します。
・計画変更は変更内容により受付委員会での設計者説明は省略することがあります。



■中低層コース（新規、計画変更）、計画変更

・随時受付します。
・委員会審議（設計者説明）は省略します。





注意事項
下記は標準的なフローです。評価案件の複雑さに応じて、必要な時間は変わります。
※1 別添（設計途中の情報で可）、別表（付表のみ）、建築一般図、主要構造図（伏図・軸組図等）、設計方針のわかるもの。
※2 構造計算書は上記によらず、できるだけ早期に提出いただくと審査がスムーズになります。ただし、整合性チェックのため、意匠図(A3版)、構造図(A3版)、電算出力データ（略伏図、略軸組図、部材リスト（電算で部材の形状や配筋がわかるもの））は委員会資料提出時に併せて提出をお願いします。（計画変更においては、時刻歴応答解析を再計算する場合のみ、構造計算書を提出願います。）
※3 決裁用資料の提出が左記より遅れる場合は、性能評価書発行までの必要時間はさらにかかります。
※4 別添、別表（付表を含む）、変更の履歴、変更項目一覧表、検討書、変更前後図。

	新規案件	計画変更		軽微な変更
受付委員会	設計者説明 ※中低層コースは不要	・時刻歴応答解析を再度行う。 →設計者説明必要 ・時刻歴応答解析を行わない。 変更が局所的など　→設計者説明不要 ※中低層コースは不要		なし 受付は随時
部会	あり	変更内容に応じて 以下の2ケースがあります。		なし ただし、変更項目が多い場合等、開催する場合あり
		あり 以降の手続きは、「新規」の場合と同様の取扱い	なし 以降の手続きは、「軽微な変更」の場合と同様の取扱い	
報告委員会	担当委員報告	担当委員報告	なし	なし
審査期間	1ヶ月 ただし、部会の審議状況に応じて、0.5ヶ月で報告することも可能 ※中低層コースは2～3週間	1ヶ月 ただし、部会の審議状況に応じて、0.5ヶ月で報告することも可能	受付から 性能評価書発行まで 1ヶ月程度	受付から 性能評価書発行まで 1か月程度